

相模原市屋内運動場非常用発電設備更新修繕 仕様書

この仕様書は、市立小・中学校等の避難所に設置している非常用発電機の修繕を実施するために必要な事項を示すものである。

1 修繕場所：相模原市内一円（「【仕様書別紙1】修繕対象一覧」のとおり）

2 履行期間：契約締結日から令和9年3月31日まで

3 修繕内容

(1) 基本的事項

市立小・中学校屋内運動場の商用電源異常（停電）時に電源を供給する非常用発電機の交換修繕を行うこと。

(2) 作業範囲

- ① 既設発電機の撤去
- ② 交換用発電機の設置、原状機能回復
- ③ 作業に際して、進入防止フェンス等を取り外した場合の原状復旧
- ④ 各学校の電気主任技術者の立会い（学校施設所管部局との調整）
- ⑤ 官公庁（消防機関、交通管理者等）への各種届出
- ⑥ 交通誘導、安全管理の実施

(3) 仕様等

- ① 交換用発電機の仕様については、「【仕様書別紙2】交換用発電機仕様書」を参照すること。交換用発電機については同等品を可とするが、参考型式以外の製品を使用する場合は、質問期間内に発注者の了承を得ること。
- ② 既設発電機等の現況については「【仕様書別紙3】現況説明図」を参照すること。

(4) 既設発電機の処理等

取り外した既設の非常用発電機は、受注者において適正に処分すること。また、発注者に対し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を提出すること。

(5) 製品の保証

交換した非常用発電機の保証期間は1年とする。ただし、修繕に使用した製品に付帯する保証が1年を超えるときは、その保証期間とする。保証期間内の修理、代替装置及びこれらに要する費用は、受注業者が負担すること。

(6) 作業計画書の作成

作業時間・期間等については、負荷設備に影響が無いよう、効率よく作業計画を立て提出すること。

(7) 報告書の提出

小・中学校ごとに、作業完了後は動作確認等を実施し、すべての学校での作業が完了次第、報告書(任意書式)を1部提出すること。

(8) 作業写真の提出(PDFデータ及び紙1部)

- ① 交換作業時の写真には、修繕名・請負人・修繕対象箇所・作業内容等を明記すること。
- ② 交換作業の記録写真は作業前・作業中・作業後を撮影すること。

4 留意事項

(1) 搬入・搬出及び作業に関する留意点

- ① 搬入・搬出に伴う、車両の駐車場所、搬入・搬出場所及び経路等については発注者と打合せを行い、発注者の指示に従うこと。
- ② 修繕作業中は、配線もれなどないよう、よく確認すること。

- ③ 工具等の放置がないように特に気を付けること。
 - ④ 作業後は、ネジの緩み等の再確認を行うこと。
 - ⑤ 交換設置したものについて、容易に破損などしないような対策が講じられていること。
 - ⑥ 作業において、施設に重大な損失等を与えた場合は、発注者と協議のうえ、至急原状回復を行うこと。
 - ⑦ 作業終了後は、使用方法について発注者によく説明すること。
 - ⑧ 作業の実施にあたっては、関係する各種法令、規則等を遵守すること。
- (2) 作業日程に関する留意点
- ① 小・中学校で実施する他の工事等と本作業の日程が重複する場合においては、相手方事業者と受注者との間で、作業スペースや作業時間帯、安全管理等について、直接調整すること。
 - ② 小・中学校との作業日程の調整については、発注者が実施するため、発注者と調整すること。ただし、発注者から指示があった場合は、受注者が小・中学校と作業日程を直接調整すること。なお、作業日時については、授業・学校活動への影響を最小限とし、児童、生徒、教職員及び学校関係者に対して、安全に十分配慮すること

5 その他

- (1) この仕様書に定めのない事項については、その都度、発注者と協議して取り決めるものとする。
- (2) 完成書類等の作成及び提出に関する経費は、受注者の負担とする。
- (3) 業務において、知り得た内容については、守秘義務を課すものとする。